

旅の後半は湖畔の町トウンを経て首都ベルンへ 世界遺産の町並みをお楽しみください

首都ベルンには、デザイン豊富な噴水や800年以上の時を刻み続ける時計塔、優美なステンドグラスで有名な大聖堂、町のシンボルであるクマがいる公園、町を俯瞰できるバラ園など、実に見どころが豊富です。また、グリンデルワルトからベルンへ向かう際には、山ではなく湖の景色をお楽しみいただくべく、車窓からトゥーン湖を愛で、さらにトゥーンの町に立ち寄ります。アーレ川に架かる屋根付きの橋や、歩道が2階にもあるという珍しい構造の旧市街など、かのブラムスも愛した河畔の散策をお楽しみください。



屋根付きの橋が残るトゥーンの町



バラ公園から眺めるベルンの町並み

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
 - ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものと
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用できなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

- 地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他の現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻表に記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻表に記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
- お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
- 乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証はございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

皆様のご参加を 心よりお待ちしております

2024年10月某日に、私はグリンデルワルト観光局のモラス彩子氏とユングフラウ鉄道グループの金子美奈子氏とともに、当企画をお客様に喜んでいただける形に完成させるべく、グリンデルワルトを訪ねました。何度も行ったことがある村でしたが、ここ数年は訪問しておらず、また、近年新たな交通網も開通していたこともあり、わずか数日の滞在ではございましたが、新たな発見の連続でした。そして、何と言っても自慢がグリンデルワルトの駅前のホテルに5連泊できること。人気の高いグリンデルワルトではなかなか実現困難な条件です。11月に来日された観光局長ブルーノ氏には、あらためてご協力くださった御礼をお伝えし、ブルーノ氏からもワールド航空だからとありがたいお言葉を頂戴しました。是非この機会に、グリンデルワルトに5連泊できる機会をお見逃しなくご参加いただきたいものです。

東京支店 酒井康行



左からグリンデルワルト観光局のモラス彩子氏、酒井、ユングフラウ鉄道グループの金子美奈子氏

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年12月1日現在の運賃・料金を基準としております。

新たな滞在先の登場です！

ヨーロッパ避暑計画

World Summer Village
2025ワールドサマービレッジ



あなたの旅を想うことから
旅を訪いで55年。

名峰の麓で滞在する贅沢

グリンデルワルト滞在と 古都ベルンの旅



© Jungfrauabahn 2019



© Jungfrauabahn 2019



アイガー(3,970m)・メンヒ(4,107m)・ユングフラウ(4,158m)。

これらユングフラウ3山を様々な角度で楽しめるのが、

スイス、いや、ヨーロッパを代表する山岳リゾートのベルナー・オーバーラント地方。

登山鉄道やロープウェイを駆使しながら、名峰の数々を愛でる、この上なき喜び。

大迫力の大自然が日常の光景になるという何とも言えぬ贅沢。

それらを味わえるのは名峰の麓に5連泊するからこそ。

グリンデルワルトを拠点に、さあ、今日はどこに出掛けようか。

スイス・グリンデルワルトに5連泊します

10日間(グリンデルワルト5連泊+ベルン2連泊)…¥735,000(エコノミークラス)～¥1,315,000(ビジネスクラス)



旅行企画・実施	WEBもどうぞ https://www.wastours.jp	ワールド航空 検索	営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業) ボンド保証会員 一般社団法人日本旅行業協会正会員	旅行業公正取引協議会会員	
---------	------------------------------------	-----------	--	--------------	--

- | | |
|---|--|
| □ 東京支店 TEL：03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩 | □ 九州支店 TEL：092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子 |
| □ 大阪支店 TEL：06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣 | □ 札幌支店 TEL：011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智 |
| □ 名古屋支店 TEL：052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗 | □ 藤沢支店 TEL：0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之 |

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

グリンデルワルト滞在と古都 ベルンの旅



ユングフラウ3山を望むのに最適なシーニゲ・プラッテ© Jungfrau-bahnen 2019

「グリンデルワルト5連泊の旅」が登場!

年々暑さが増してきた日本の夏、「どこか避暑に行きたい!」と思わずにいられません。国内の避暑地もいいですが、よりスケールの大きな海外の大自然に包まれての避暑はいかがでしょうか。ヨーロッパの避暑地といえばやはりスイス。スイスと言っても、天候に恵まれると30度を超えることもあります。日本とは違い湿度が低くカラッとしていたため、快適に過ごすことができます。

この爽やかな夏のスイスで、ゆったり5連泊。アイガー・メンヒ・ユングフラウのユングフラウ3山の麓に佇むグリンデルワルトを舞台に、「名峰の麓で滞在する」という贅沢を存分に満喫する新企画をお届けします。いまやホテルの確保が難しいスイスですが、鉄道駅に至近の立地抜群のホテルを5連泊で確保できているのは大変貴重な機会です。世界遺産の古都ベルンでの2連泊とともに、清々しいスイスの夏をお楽しみください。

グリンデルワルトを選んだ9つの理由

- ① 酷暑の日本を抜け出して、避暑を楽しめる過ごしやすい気候(標高1,034メートル)
- ② 端から端(駅〜教会)までメインの通りを歩いても約15分というコンパクトな村
- ③ スーパーマーケットや土産店の品揃えが充実している
- ④ 登山鉄道やロープウェイ乗り場(フィルストとフィンシュテック)が至近
- ⑤ 2020年にグリンデルワルト・ターミナル駅がグランド・オープン。26人乗りの巨大ゴンドラが一気にアイガーグレッチャーへ
- ⑥ ユングフラウヨッホ、シーニゲ・プラッテ、メンリッヒェンなど、魅力的な展望台に容易にアクセス可能
- ⑦ グリンデルワルト観光局とユングフラウ鉄道グループが全面的に協力
- ⑧ 駅前のホテル「クロイツ&ポスト」で5連泊
- ⑨ 360度を自然に囲まれた、治安の良い村

グリンデルワルトってどんな村?

グリンデルワルトは、スイスのドイツ語圏、ベルナー・オーバーラント地方の中のユングフラウ地方にあります。ブリエンツとトゥーンという2つの湖に挟まれた町インターラーケンから登山鉄道に揺られること約40分で到着。2020年12月にグランド・オープンしたグリンデルワルト・ターミナル駅も含め、登山鉄道やロープウェイ、ケーブルカーなど、豊富な交通網を利用し、ユングフラウヨッホを筆頭に、シーニゲ・プラッテ、メンリッヒェンなど、魅力的な展望台に容易にアクセス可能な、まさに「拠点」として最適な村です。

村の西端に位置するグリンデルワルト駅から東端の教会まで(約1km)、目抜き通りのドルフ通りがまっすぐ走り、途中にはスーパーマーケットや土産物屋、フィルストへ向かうロープウェイ乗り場などがあります。地図なしでも歩けますので、グリンデルワルトの村散策を我が物顔でお楽しみください。



夏でもからっと爽やか、「避暑計画」にぴったり!

7~8月は日中は25~30℃になることもあるため、村では半袖で過ごすことは可能ですが、展望台に上がると、たちまち気温が下がるので、上着は必携です。緑が生い茂るため、雄大な景色を眺めながらのハイキングもお勧めです。乾燥していて、清々しく過ごせることに加え、たとえ気温が上がったとしても日陰に入ると思いのほかひんやりしています。

月	平均気温	グリンデルワルト	東京
7月	最高	16.7℃	29℃
	最低	6.7℃	24℃
8月	最高	16.5℃	31℃
	最低	6.7℃	25℃

グリンデルワルト滞在の旅の皆様を歓迎します

コロナ禍以降、日本人観光客がグリンデルワルトに戻って来てくださっているのを嬉しく思います。そして、ワールド航空サービスでは、日本の旅行会社としては珍しく、グリンデルワルトに5連泊してくださるというのは、この上なき喜びです。

グリンデルワルトはユングフラウヨッホ観光の玄関口でもあり、交通のインフラや利便性に加え、定刻運行など、日本人にとってはストレスなく、親しみを持っていただける地域で、しかも、治安が良いので、朝から晩まで気持ちよく過ごしていただけることでしょう。皆様のグリンデルワルト訪問を、喜んでお待ちしております。申し上げます。



グリンデルワルト観光局長
ブルーノ・ハウスウィルト氏

人口4,000人足らずですが、年間100万人以上のツーリストを迎え入れるアルペンリゾート、グリンデルワルト。既に18~19世紀頃から登頂拠点として認知され、20世紀に入ると世界的な避暑地にまで発展し、日本のアルピニストや旅行者にも最も馴染みのあるスイスの村のひとつとなりました。その縁あって、1972年以来、長野県の旧安曇村(現松本市)と姉妹都市提携を結んでいます。水も空気も美味しいですし、常に周囲には大自然が広がるため目の保養にもなりますので、グリンデルワルトに滞在していただくだけでも癒されること間違いなしです。皆様がグリンデルワルトを気に入っていただき、喜んでご帰国いただくとともに、再び訪問してくださることを願っております。



グリンデルワルト観光局
モラス彩子氏

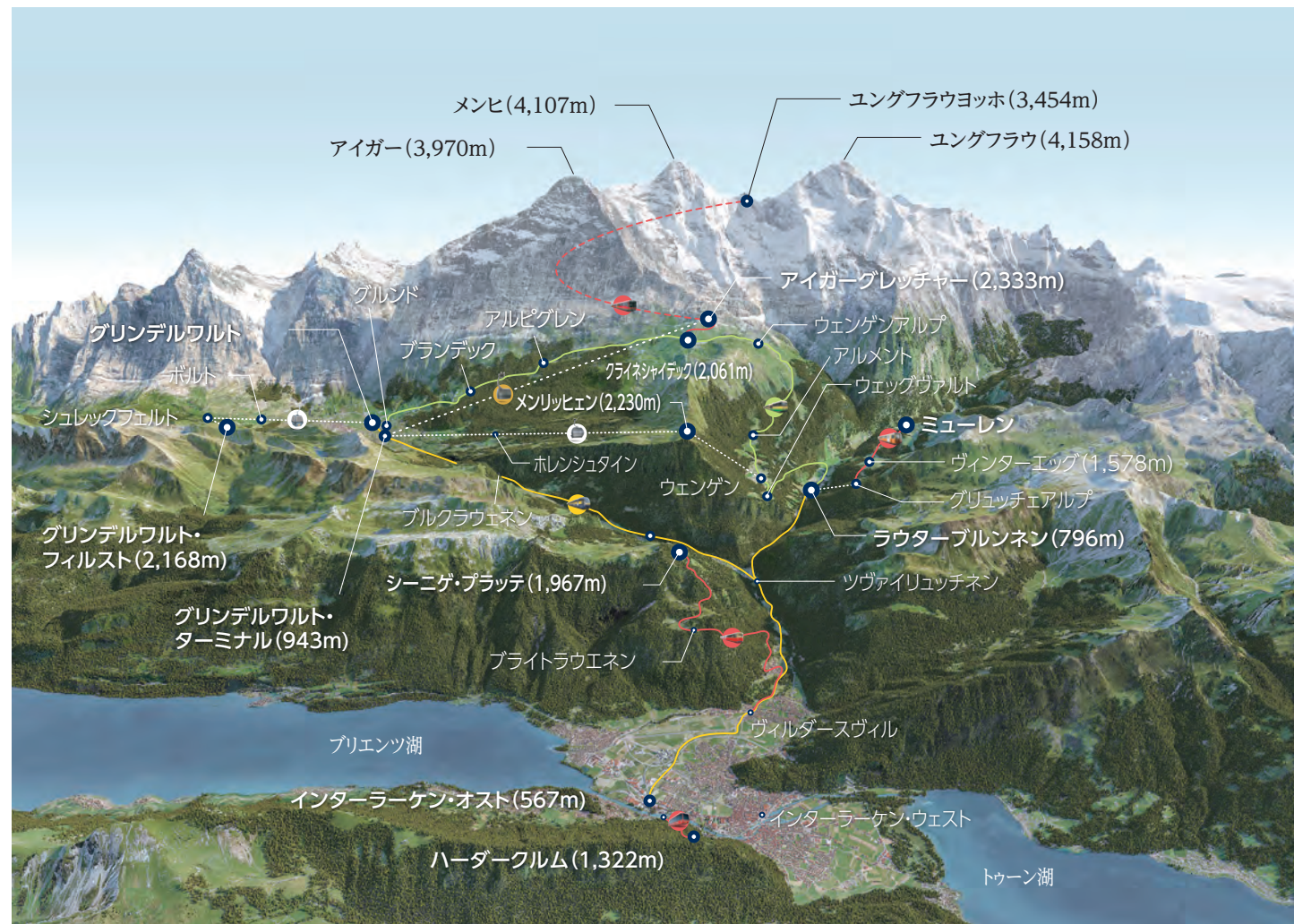
ユングフラウ地方へようこそ! ご滞在中はユングフラウ地方の主要交通機関が乗り放題になる「ユングフラウ鉄道パス」をご活用ください。登山電車やゴンドラ、ロープウェイなどの山岳交通機関で訪れる風光明媚な展望台はもちろん、ブリエンツとトゥーン湖ではクルーズもお楽しみいただけます。自由行動時間には、その日の天候やご気分に合わせて当パスをご活用いただき、アルプスのパノラマをご堪能ください。またスイス観光のハイライト、欧州一標高の高い鉄道駅「ユングフラウヨッホ トップ・オブ・ヨーロッパ」にもぜひお越しください。ヨーロッパアルプス最大のアレッチ氷河を筆頭に、ユネスコ世界自然遺産に登録されているユングフラウ・アレッチ地域の大自然が織り成す景色をお楽しみいただけることでしょう。ワールド航空サービス様のツアーご参加の皆様が、ユングフラウ地方で素晴らしいひとときを過ごされますことを心からお祈り申し上げます。



ユングフラウ鉄道 レプリゼンタティブ・ジャパン
金子美奈子氏

「ユングフラウ鉄道パス」を使って楽しもう 憧れの展望台の数々へ

このたびは丸々4日間、グリンデルワルトを拠点に、ベルナー・オーバーラント地方をお楽しみいただきますが、本来であれば天候やお疲れ具合を見て、その日のスケジュールをその日の朝にお決めいただきたい、そのように私どもも考えてはおりました。しかしながら、昨今のオーバーツーリズムの状況は顕著で、特に人気の登山鉄道やロープウェイは、夏季は予約必須です。当日に思い立っても予約が取れずに訪問を断念せざるを得ない状況も予想されるため、人気のルート(シーニゲ・プラッテ)は予約をしたうえでご案内します。また、パスの範囲外ですが、大人気のユングフラウヨッホへの訪問もツアーに組み込みました。往路は登山鉄道で訪ね、復路は開通して間もないアイガーエクスプレス(アイガーグレッチャー→グリンデルワルト・ターミナル)にも乗車いただく予定です。迫り来るようなアイガー北壁を愛でながらの遊覧に、疲れも吹き飛ばすでしょう。



ユングフラウ3山を正面に望め、高山植物園もあるシーニゲ・プラッテ(1,967m)展望台へ

アイガー・メンヒ・ユングフラウの3名峰を正面に望める展望台として、古くから人気を誇るシーニゲ・プラッテ。麓のヴィルダースヴィルから、1893年に開通した登山鉄道の車窓からもインターラーケンの町並みやブリエンツ湖、トゥーン湖の眺めをご覧ください。また、山頂は高山植物園になっており、花を愛でることも可能。日本・スイス国交樹立150周年を迎えた2014年には、現・天皇陛下(当時：皇太子徳仁親王)が訪問されたことでも話題となりました。



シーニゲ・プラッテではユングフラウ3山を愛でながら高山植物園を散策できます(イメージ)© Jungfraubahnen 2019

ベルナー・オーバーラント地方の頂点 ユングフラウヨッホ(3,454m)へ

ユングフラウヨッホに鉄道が開通したのは1912年。アルプスの岩壁を掘削し急勾配のトンネルを掘り続け、時に犠牲を払いながら、実に16年の歳月をかけ夢は実現したのです。100年以上の時を経た今もなお、様々な趣向を凝らした演出も相まって、人々は標高4,000m級の名峰を間近に愛でるといった贅沢に興じています。ユングフラウヨッホ訪問時は、その全ての瞬間を全力で楽しみましょう!

登山鉄道やロープウェイを利用し様々な角度で楽しみましょう

このたびは、ホテル目の前のグリンデルワルト駅から登山鉄道でクライネシャイデックを経由し、ユングフラウヨッホを目指します。復路はアイガーグレッチャー(2,333m)まで鉄道で下山した後は、2020年12月に開通した26人乗りの巨大ゴンドラ「アイガーエクスプレス」にて、一気に標高943mのグリンデルワルト・ターミナル駅まで下ります。右側には大迫力のアイガー北壁をご覧いただけ、僅か15分の移動はあっという間に感じられることでしょう。



クライネシャイデックにて。ユングフラウヨッホに向かう登山鉄道 ©Jungfraubahnen



新ロープウェイ「アイガーエクスプレス」からは、迫力あるアイガーの姿が望めます (イメージ) ©jungfrau.ch

ユングフラウヨッホでは楽しみが色々

ユングフラウヨッホでは、スフィンクスやプラトーという展望台から名峰を愛でたり、ヨーロッパ最長のアレッチ氷河を見下ろしたりするのは勿論のこと、様々な楽しみがあります。標識に添って見学できるようになっていますのでわかりやすく、また、レストランも複数あるので、ゆったりと思いいのお時間をお過ごしください。



ユングフラウヨッホでは展望台からの景色だけではなくエンターテインメントも充実、こちらは巨大なスノードーム © Jungfraubahnen 2019



ユングフラウヨッホ訪問証明書に記念スタンプを押してみたいかがでしょうか(視察時撮影)

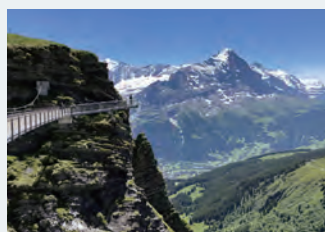


ユングフラウヨッホから絵葉書を投函すると、記念スタンプが押印されます(視察時撮影)

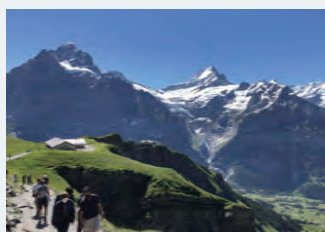
グリンデルワルトから気軽に行ける見どころ

フィスト展望台 (2,168m)&バッハアルプゼー (2,265m) (パスで無料)

村からロープウェイにてフィスト展望台へ。ここには近年、岸壁沿いを空中散歩できるアトラクション「クリフウォーク」ができたので、高所恐怖症でなければ鳥になった気分です歩いてみましょう。また、片道約1時間前後(往路は約1時間強、復路は約1時間弱)のハイキングを楽しみながら、バッハアルプゼーまで行くことも可能です。



断崖に設置された迫力満点のクリフウォーク アイガーをはじめとする山々が見渡せます(添乗員撮影)



比較的アップダウンの少ない歩きやすい道です(添乗員撮影)

フィンシュテック展望台 (1,391m)&グレッチャーシュルフト

アイガーとヴェッターホルンの間に位置し、グリンデルワルトを俯瞰するには最適な展望台です。近くには氷河の後退で出来た峡谷(シュルフト)を歩けるグレッチャーシュルフトもありますので、併せて訪れることも可能です。フィンシュテック展望台のロープウェイやポストバスは、宿泊客にホテルから渡されるゲストカードがあれば無料、グレッチャーシュルフトへの入場料だけ有料となります。



ポストバスも宿泊者に渡されるゲストカードで乗ることができます(イメージ)



フィンシュテック展望台からは眼下にグリンデルワルトを見下ろせます(イメージ)



目抜き通り「ドルフ通り」(地図)

ホテルから徒歩1分、ドルフ通りと歩行者天国との間にショッピングモール「EIGER+」がオープン。斜面に建てられているため、屋上は展望公園となっており、また、ベルナー・オーバーラント地方の特産品を扱うショップ「DER LADEN」も入っていますので、覗いてみてはいかがでしょうか。そして心強いのがスーパーマーケット「COOP」の存在。毎日08:00～19:00で開いていますので、展望台でいただく食料を買ったり、スイス土産を比較的廉価で購入したりと、何でも足をお運びください。その他、カフェや土産物屋、スイスブランド「MAMMUT」の店もありますので、自由時間にお立ち寄りになるのも良いでしょう。



グリンデルワルトの目抜き通りの「ドルフ通り」(視察時撮影)



ホテルから徒歩1分の場所にスーパーマーケット「COOP」があるので便利です(イメージ)



EIGER+の屋上は展望台になっています

【朝の散歩もおすすめ】メインストリートを離れて少し歩くと、絶景に出会えます



アイガーが間近に迫る景色がご覧いただける、村の周辺の散歩もおすすめです(添乗員撮影)



天候が許せば、静かな村内から、朝焼けに染まる山々がご覧いただけるのも宿泊者の特権です(添乗員撮影)

グリンデルワルト滞在中の夕食は、ホテルで毎日ご用意しています

- ①グリンデルワルトには単独のレストランが少ない(ホテルに併設のレストランがほとんど)
- ②夏季は予約が取りづらい
- ③物価が高い(例えば、ユングフラウヨッホの簡易食堂で売られているカップラーメンで日本円にして¥1,500位!ですので、夕食となると¥8,000位はしてしまいます)

といった様々な理由から、グリンデルワルトではホテルで夕食をお召し上がりいただくのが最適であろうという結論に至りました。勿論、毎回メニューを変えて食事をお楽しみいただきます。

周辺の山々へ出かけることが多いため、ご昼食は、天候に合わせて日程が組めるように自由食としております。スイスでは、様々な展望台にレストランが併設されています。



写真はフィルスト展望台にあるレストラン。グリンデルワルトとアイガーをはけめとする山々が見渡せます。(添乗員撮影:イメージ)

名峰の麓で滞在する贅沢 グリンデルワルト滞在と古都ベルンの旅

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、フィンエア、LOT ポーランド航空、ルフトハンザグループ、日本航空
ツアーコード：EW097T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【東京集合・10日間】 7月5日(土), 19日(土) 8月2日(土)	エコノミークラス利用 ¥735,000	ビジネスクラス利用 ¥1,315,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)		
【関空集合・10日間】 7月12日(土), 8月30日(土)	エコノミークラス利用 ¥735,000	ビジネスクラス利用 ¥1,315,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間： 【エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空利用の場合】 東京または関空～中近東主要都市～チューリッヒ間往復に適用 【その他の航空会社利用の場合】日本発着の国際線区間にてのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので 各店へお問い合わせください。
----------	--	----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:30発→ 関西空港23:45発→	夜、航空機にて成田空港または関西空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	(成田)ドバイ04:10着 (関空)ドバイ04:50着 ドバイ08:40発→ チューリッヒ13:20着 グリンデルワルト17:00着	航空機を乗り換え、チューリッヒへ。 着後、バスにてグリンデルワルトへ。	
3	グリンデルワルト (シーニゲ・ブラッテ)	本日より4日間利用できるユングフラウ鉄道バスをご用意しました。午前、鉄道を乗り継いで、ユングフラウ3山を愛でることができるシーニゲ・ブラッテ展望台へ。高山植物園もご覧いただけます。 午後、グリンデルワルトに戻り、自由行動。	(グリンデルワルト泊) 朝□夕
4	グリンデルワルト (ユングフラウヨッホ)	本日はユングフラウヨッホを訪ねます。 午前、鉄道にてクライネシャイデック(2,061m)を経由し、ユングフラウヨッホへ。途中のアイスマー駅では、数分下車し氷河をご覧ください。 ユングフラウヨッホ到着後、表示に沿って進み、スフィンクス展望台やプラトー展望台、氷の宮殿にご案内します。 午後、アイガー・グレッチャー駅(2,333m)まで鉄道で戻り、その後、アイガー・エクスプレス(巨大ゴンドラ)にて、アイガー北壁の巨大パノラマをご覧いただきながら、グリンデルワルト・ターミナルまで一気に下ります。 その後、鉄道にてグリンデルワルトに戻ります。	(グリンデルワルト泊) 朝□夕
5	グリンデルワルト	終日、自由行動。ご希望の方は添乗員がご案内します。	(グリンデルワルト泊) 朝□夕
6	グリンデルワルト	終日、自由行動。ご希望の方は添乗員がご案内します。	(グリンデルワルト泊) 朝□夕
7	グリンデルワルト 09:00発 インターラーケン トゥーン ベルン17:00着	午前、鉄道にてインターラーケン経由で、湖畔の町トゥーンへ。 大きなお荷物はホテルまで別送しますので、手荷物のみご持参いただいで移動です。 着後、昼食と散策をお楽しみください。 その後、列車にてベルンへ向かいます。	【2連泊】(ベルン泊) 朝昼夕
8	ベルン	午前、市バスにて○バラ公園へ。○旧市街を俯瞰し、その後、町の散策にご案内します。 午後、自由行動。	(ベルン泊) 朝□夕
9	ベルン11:00発 チューリッヒ15:25発→ ドバイ23:45着	午前、チューリッヒ空港へ。 午後、航空機にて、ドバイへ。	(機中泊) 朝□機
10	(成田)ドバイ02:40発→ 成田空港17:35着 (関空)ドバイ03:00発→ 関西空港17:15着	着後、航空機を乗り換え、ご帰国の途へ。 午後、成田空港または関西空港到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は成田空港または関西空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。エミレーツ航空利用の羽田空港発着の場合もあり、また他航空会社利用の場合、発着空港および時刻、日程は異なります。
※ハイキングをされる方は、靴底のしっかりと滑りづらい靴をご用意ください。トレッキングシューズがあると良いでしょう。尚、フィルスト展望台からパッハアルプゼーまでのハイキングであれば、靴底さえしっかりしていれば、スニーカーでも十分です。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食1回、夕食7回 ■添乗員：東京発は成田または羽田空港ご出発時から成田または羽田空港ご到着時まで、関空発は関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。
■パスポート必要残存期間：帰国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要



鉄道駅、バス乗り場、スーパーマーケットも 至近のホテルです

ホテル・クロイツ&ポスト(グリンデルワルト)

グリンデルワルト観光局の協力もあり、駅前のホテル「クロイツ&ポスト」にて5連泊を、しかもアイガー側のお部屋をご用意いたしました。近くには大型のスーパーマーケットもあり、お買い物にも困りません。



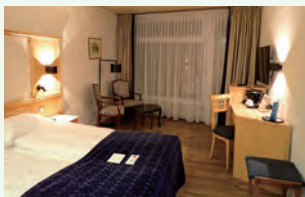
ホテルから見下るせば、そこはもうグリンデルワルト駅(視察時撮影)



駅を出たら目の前がご宿泊いただくホテル「クロイツ&ポスト」です(視察時撮影)



落ち着いた雰囲気のホテル内レストラン。グリンデルワルト滞在中の夕食はホテルでご用意しています。(視察時撮影)



「ホテル・クロイツ&ポスト」の客室イメージ(視察時撮影)

■ベルン：サヴォイ(7/19発、8/2発)または NHベルン・ザ・ブリストル(7/5発、7/12発、8/30発)

ベルン駅から至近のベルン旧市街散策にも便利な立地のホテル。ただし、場所柄、ロビーや朝食レストランは非常に狭く、部屋も手狭となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

「ツェルマット滞在とハイキングの旅 9日間」との、 連続参加も可能です

「せっかくなら長めの旅に出たい」とお考えのお客様は、「グリンデルワルト滞在と古都ベルンの旅」から「ツェルマット滞在とハイキングの旅」への連続参加(16日間)が可能です。

【成田または羽田空港発】7月5日(土)、8月2日(土)
【関西空港発】7月12日(土)
【連続参加時の旅行代金】
エコノミークラス利用¥1,300,000～ビジネスクラス利用¥1,880,000
【1名利用追加代金】：¥350,000

※付帯条件がございますので、詳しくは各店舗までお問い合わせください。

裏表紙もご覧ください